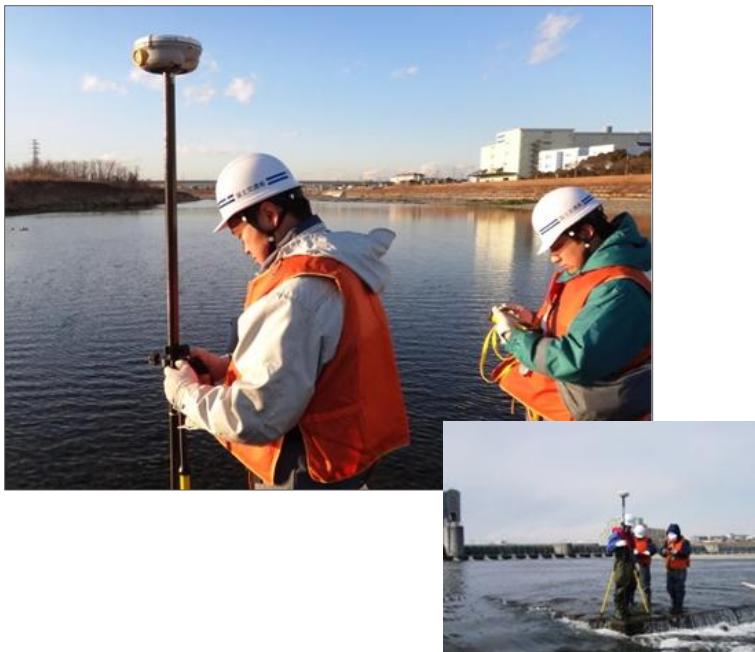


## ◆構造物周りの測量を実施しています

多摩川・浅川の中上流部は川底に砂礫で構成され、洪水の度毎に大きく変動しています。この変動が堰や床止め等の構造物周辺で発生すると施設に損傷が発生する場合があります。(近年では二ヶ領宿河原堰の護床工(H19.9)や四谷本宿堰(H13.9)で被災を受けています。)

このため、施設の被災を未然に防止し、予防保全的に対策を行う事を目的に、GPS測量機器を使用し、構造物周りの状態把握を実施しています。

測定の結果、大きな変化が確認された場合には対策を実施します。



構造物周りのGPS測量を実施

